

# ラボ日本語教育研修所

## 非常勤講師募集



### 【勤務時間】

午前クラス：9:15-12:40(45分×4時限)

午後クラス：13:30-16:55(45分×4時限)

初級～上級、週2日以上(最初の3ヵ月間については週1日)、午前または午後クラスの担当ができること。

### 【待遇】

1時限(45分)1,800円～(経験により決定)

交通費全額支給 その他、会議費などが支給されます。

### 【応募資格】

下記のいずれかの条件を満たす方

1. 日本語教育能力検定試験合格者
2. 420時間の長期日本語教師養成講座修了者(四大卒以上)
3. 大学・大学院で日本語教育主専攻もしくは副専攻

※全養協日本語教師検定B判定以上で合格の方、優遇いたします。

### 【応募方法】

一次選考:書類審査 二次選考:面接・模擬授業

履歴書(書式自由、写真添付)をメールもしくは郵送にてお送りください。書類審査の後、合格の方には面接のご連絡をいたします。

### 【応募締切】

随時[現在は2025年4月もしくは2025年7月から勤務できる方を募集しています]

### 【履歴書送付先・お問い合わせ先】

ラボ日本語教育研修所

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-33-6 2F

Tel: 03-5834-7803 Fax: 03-5834-7806

E-mail: info@labo-nihongo.com(担当:黒崎)

ラボは設立当初より言語行動に注目し、言語の運用を重視したカリキュラムと教材を開発、実践してきました。この経験をもって、あなたの日本語教師としてのスキルアップを全力でサポートします。

- 言語知識の獲得だけでなく、言語行動、運用を意識した教育を長年続けています
- 未経験者も、最低1年間、指導講師がつきますので、安心して授業を担当できます
- 年3回の全講師参加の研修会があります
- 論文のデータ収集、理論の実践など、実験的な試みも大歓迎です

### 【過去の主な発表実績】

2004年 日本語教育学会 実践研究フォーラム

「中級前期の作文指導 -『文作』から『書く』へ-」

2004年 日本語教育学会 実践研究フォーラム

「現職日本語教師対象『ピア・レスポンス体験研修』の検証」

2005年 日本語教育学会 実践研究フォーラム

「中級後半学習者のための会話授業 -聞き手の役割に注目した会話授業およびそのフィードバックの考察-」

2009年 黒崎亜美・松下達彦(2009)「中上級日本語

学習者による形容語彙の産出 -韓国語母語の学習者の場合-」『日本語教育』141号、pp.46-56

2018年 日振協日本語学校教育研究大会

「研究発表の授業における認知プロセスの外化 -上級のアクティブラーニングを考える-」